

男子は全チームが勝点、早くも混戦模様に

~第29回日本ハンドボールリーグスタート!~

第29回日本ハンドボールリーグは9月18日に開幕、広島、山口などで男女8試合が行われ、女子は広島メイプルレッズが女王の貫禄でHC名古屋の追撃を振り切ったが、男子はV7を狙うホンダがアラコ九州に逆転負けを喫したほか、湧永製薬がトヨタ車体に引き分ける波乱の幕開けとなり、さらに2日目には大同特殊鋼が大崎電気に20-30で完敗、湧永製薬もホンダ熊本に2点差で苦杯をなめた。開幕2日間で、すべてのチームが勝点をあげ、早くも順位争いは混戦模様となってきた。

前回の上位3チームに黒星がつく大荒れのスタートとなった男子。そのきっかけとなったのがアラコ九州の奮戦だった。前半10分過ぎまで3-6とホンダに先行されていたが、ここから村上秀のサイド、石黒のミドルなど反撃を開始、19分8-8の同点に追いついた。この勢いを後半に持ち込んだアラコ九州は、呉相民のロング、朴正鎮のポストなど10分18-15と3点リードを奪うと、その後も着実に加点して優位をキープ。ホンダは中谷、羽賀らで必死に追撃したものの、アラコ九州の高い位置での3:2:1DFを崩し切れず、結局アラコ九州が2点差で勝利を握った。

注目の大同特殊鋼-大崎電気戦は、前半14-10と4点リードで折り返した大崎電気が、後半に入ても手堅いDFで終始ゲームを支配、スピード感あふれる展開から各選手がまんべんなく得点を加え、13分には23-13と大きく水をあけ、そのままペースを握り続けた。大同特殊鋼にとっては再三の退場が失点に結びつく悪循環が思わず大敗を招いた。

湧永製薬も苦しいスタートとなった。オープニングのトヨタ車体に後半20分まで23-19と先行しながら、その後の追加点がなく、土壇場で野村の同点ゴールを許して23-23の引き分け、続くホンダ熊本戦も一進一退の展開をなかなか抜け出せず、終盤ホンダ熊本の連打を浴びて苦杯をなめた。ホンダ熊本は初戦の大同特殊鋼には23-27と敗れたが、この湧永戦では兵役から戻った譚崇聖が11得点、新鋭・若松も7得点と気を吐くなど新生イメージをアピールしての快勝だった。また、ホンダ-トヨタ車体戦はホンダが小倉、阿部らの活躍で後半にスパートをかけ、前日の悪夢を振り払った。

女子の広島メイプルレッズ-HC名古屋戦は、前半26分、菅谷美奈の通算300得点となるシュートをきっかけに反撃に転じたHC名古屋が14-14でUターン、後半も身のスピードある攻撃を継続させて女王を苦しめた。しかし、13分以降は杉本らの活躍でジリジリと差を広げた広島メイプルレッズが35-29で開幕戦を飾り、史上3人目の通算600得点を達成した呉成玉の金字塔に花を添えた。オムロン-ソニーセミコンダクタ九州戦は、前半10分過ぎからDFを固めたオムロンが劉晋淑を中心に5得点を連取して主導権を握った。このあと田中、寺田の速攻などで食い下がったソニーセミコンダクタ九州に対し、オムロンは水野のスピードあふれる攻撃やGK勝田の好守などで快調なテンポで飛ばし、後半18分には24-18として試合の大勢を決めた。

次週は岩手などで男子6試合、女子2試合が組まれ、男子では好調に滑り出した大崎電気とアラコ九州が湧永製薬と対戦する。開幕で1分1敗と出遅れた湧永製薬にとっては早くも正念場が訪れた格好だ。女子では広島メイプルレッズに挑戦するソニーセミコンダクタ九州の戦いぶりが見もの。

第2週の日程

[1部]

9月25日(土) 岩手・花巻市総合体育館(JR東北本線花巻駅車10分)

埼玉・三郷市総合体育館(JR武蔵野線三郷駅徒歩25分)

鹿児島・国分市総合体育館(JR日豊本線国分駅徒歩15分)

9月26日(日) 宮城・大和町総合体育館(市営地下鉄線泉中央駅バス20分)

山梨・小瀬スポーツ公園体育館(JR中央本線甲府駅車15分)

愛知・ブラザーワークス体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩5分)

16:00~ (男) ホンダ熊本 × ホンダ
17:40~ (男) 大崎電気 × 湧永製薬
14:00~ (男) アラコ九州 × トヨタ車体
13:00~ (女) ソニー × メイプルレッズ
13:30~ (男) 湧永製薬 × アラコ九州
14:40~ (男) ホンダ熊本 × 大崎電気
14:00~ (男) 大同特殊鋼 × トヨタ車体
14:00~ (女) HC名古屋 × 北国銀行

[2部]

9月25日(土) ◇埼玉・三郷市総合体育館 12:00~ HC東京 × トヨタ自動車

9月26日(日) ◇愛知・ブラザーワークス体育館 12:00~ 豊田合成 × 北陸電力

9月18日(土) 男子1部 広島・東区スポーツセンター	9月18日(土) 女子1部 広島・東区スポーツセンター	9月18日(土) 男子1部 山口・周南市総合スポーツセンター	9月18日(土) 男子1部 山口・周南市総合スポーツセンター	
湧永製薬 23 (11 - 11) 0勝1分0敗	トヨタ車体 23 (12 - 12) 0勝1分0敗	広島メイプル レッズ 35 (14 - 14) 1勝0分0敗	H C 名古屋 29 (11 - 12) 0勝0分1敗	
6/ 9 下川 木下 K 2/ 3 浜本 田中勝 2/ 2 2/ 6 福田 田中秀 0/ 0 0/ 0 吉田 佐々木 0/ 0 0/ 0 小畠 辻 3/ 6 2/ 2 2/ 6 東野 1/ 1 K 坪根 3/ 12 1/ 1 3/ 5 小北 5/ 6 0/ 0 杉山 田平 K <0/3> <1/1> K 松村 清水 1/ 1 3/ 9 古長 1/ 2 0/ 0 渡辺 吉田 0/ 1 2/ 3 山口 香川 5/10 0/ 1 崎 前 2/ 5	K 高森 吉村 K <1/4> 3/ 3 土屋 中村 2/ 7 1/2 0/ 1 1樹岡 0/ 3 2/ 5 青戸 加藤 4/ 5 4/ 4 大前 宮田 0/ 2 2/ 3 河本 菅谷奈 7/13 2/3 0/ 0 菅野 羽出重 1/ 5 0/ 1 坪井 長田 1/ 4 3/ 3 吳成玉 水野 3/ 5 0/ 0 坂口 加納 0/ 0 <2/8> K 浅川 畑 K <1/2> 6/ 8 杉本 島田 0/ 0 1/1 4/ 5 五山 植田 1/ 1 0/ 1 7/12 金鎮順 佐藤 4/ 6 2/2	K 田中利 中谷 5/ 6 3/ 4 村上直 鶴見 1/ 2 3/ 5 植木 柳本 3/ 4 6/ 9 村上秀 潟地 2/ 2 3/ 3 5/ 9 吳相民 横地 4/ 6 0/1 0/ 0 佐久間 広政 2/ 3 0/ 0 鶴田 谷口 2/ 3 1/1 1/ 4 田中慎 千石 K <0/2> 0/ 2 2阪 野嶋 0/ 0 4/ 5 石黒 阿部 1/ 2 <1/2> K 松野 吉井 K <0/1> 4/ 4 朴正鎮 小倉 1/ 6 K 吉田 羽賀 5/ 6 四方 K	<0/2> K 萩田 藤田 K 1/ 2 松林 大宮 1/ 3 0/ 0 南川 満 1/ 2 1/1 1/ 3 峯村 上田 2/ 2 0/ 0 中谷 本多 0/ 0 1/ 1 市原 大井 0/ 0 2/ 2 7/ 9 大田 佐伯 0/ 1 K 日岡 K <0/2> 4/ 5 渡邊 若松 1/ 1 2/3 <0/1> K 高木 松本 2/ 3 1/1 0/ 2 山本 松延 0/ 1 4/ 8 白元皓 譚崇聖 7/12 5/11 金性憲 池辺 0/ 2 1/ 1 末松 柳田 6/10	
3/3 20/41 7(FPP)9 審判(仲田・植村) 観客 244人	4/6 31/45 13(FPP)13 審判(浜田・小笠原) 観客 197人	3/3 26/42 2(FPP)7 審判(坪井・河合) 観客 773人	3/3 24/42 5(FPP)11 審判(加藤・角) 観客 816人	
9月18日(土) 女子1部 熊本・山鹿市総合体育館	9月19日(日) 男子1部 広島・東区スポーツセンター	9月19日(日) 男子1部 岡山・岡山県体育館	9月19日(日) 男子1部 岡山・岡山県体育館	
オムロン 30 (15 - 11) 1勝0分0敗	Yニセミコダ タ九州 22 (15 - 11) 0勝0分1敗	ホンダ熊本 30 (14 - 14) 1勝0分1敗	湧永製薬 28 (16 - 14) 0勝1分1敗	
<0/2> K 勝田 郭惠静 4/ 9 1/1 0/ 0 安心院 山田千 0/ 4 1/1 0/ 0 大石 田中 10/13 0/ 0 西本 草留 0/ 0 3/4 6/17 富田 山田早 4/10 4/ 5 佐久川 水田 0/ 2 2/ 5 坂元 高栖 0/ 1 0/ 0 屋嘉出 雲 0/ 0 K 藤間 佐師 0/ 0 3/ 5 水野 飛田 K <1/3> 1/1 0/ 0 吉田 鶴野 1/ 1 1/10 洪延昇 寺田 1/ 1 10/13 劉晋淑 中島 K <0/2> 0/ 0 東漬 野口 0/ 0	K 藤田 下川 1/ 6 0/ 1 大宮 浜本 1/ 2 2/ 4 米満 福田 6/ 8 1/ 2 上田 吉田 0/ 0 0/ 0 本多 小薮 0/ 0 0/ 0 大井 東 7/12 1/1 0/ 0 佐伯 坪根 K <0/2> K 松小沢 1/ 4 3/3 1/1 6/13 若松 杉山 2/ 2 2/ 2 2/ 3 松本 松村 K <0/3> <0/2> K 松延 古家 2/ 8 11/18 譚崇聖 渡辺 0/ 0 2/ 4 池山 口 4/ 6 3/ 7 柳田	K 藤田 下川 1/ 6 0/ 0 加藤 松林 2/ 3 2/ 3 前田 南川 0/ 0 3/ 6 中川 峯村 0/ 1 2/ 2 佐藤 中谷 0/ 0 0/ 0 永島 市原 1/ 1 6/ 9 岩本 大田 1/ 3 0/1 1/2 0/ 0 森本 日原 K 0/ 0 太田 渡邊 3/ 5 <1/1> K 濱口 高木 K 3/ 4 4 東山 本 1/ 2 <1/2> K 石原 白元皓 6/14 3/ 4 猪妻 金性憲 5/13 1/2 4/ 6 宮崎 末松 0/ 2 1/2	ホンダ 26 (10 - 9) 1勝0分1敗	トヨタ車体 19 (16 - 10) 0勝1分1敗
4/5 26/55 9(FPP)7 審判(金子・児玉) 観客 411人	3/3 27/52 17(FPP)7 審判(浜田・小笠原) 観客 238人	2/4 28/41 5(FPP)22 審判(仲田・植村) 観客 1053人	3/4 23/34 20(FPP)5 審判(藤井・大斐) 観客 1085人	
“2強”が順当に白星発進	9月18日(土) 男子2部 東京・府中市立総合体育館	9月18日(土) 男子2部 福井・北陸電力福井体育馆フレア	追加選手・役員登録	
2部男子も9月18日に開幕、“2強対決”といわれるH C 東京と北陸電力が順当に白星スタートを飾った。	H C 東京 37 (18 - 6) 1勝0分0敗	豊田合成 13 (19 - 7) 0勝0分1敗	<女子1部> 広島メイプルレッズ トレーナー 榎並 彩子 ・登録抹消 部長 板東 博明 <男子2部> H C 東京 4 高木 洋一 1982.09.20 186cm 72kg 左 三木高 創価大 11 田中 将 1976.01.17 173cm 75kg 左 伊奈高 日本体育大 三陽商会 ホンダ熊本 開幕から出場可能 7 大道 隆也 1982.11.08 175cm 74kg 右 氷見北部中 氷見高 東京学芸大 9月22日から出場可能 日程変更 2005年2月19日(土) (変更前) 駒沢屋内球技場(東京都) 13:30~ H C 東京 - 大阪ガス (変更後) 駒沢屋内球技場(東京都) 17:00~ H C 東京 - 大阪ガス	
H C 東京-豊田合成戦は豊田合成が原のミドルシュートで先制するが、ここからH C 東京のゴールラッシュ。飯島、田中、高木らで次々と得点を重ね、G K 宇田川敏の好守も光り、前半で18 - 6と大差をつけて早くと試合を決めた。	3/ 4 三坂 原 5/17 0/1 2/ 2 K-レフ- 山越 1/ 3 2/ 2 5/ 9 高木 門野 0/ 1 1/2 0/ 0 伊藤 田 2/ 5 0/ 0 泉 湯脇 1/ 7 6/ 6 田中 名倉 K <0/1> <1/1> K 宇田川竜 佐藤豪 1/ 4 9/10 木村 半田 2/ 3 <1/2> K 宇田川敏 山田 0/ 6 4/ 6 五島 佐藤優 K <0/1> 1/ 2 佐藤 2/ 2 飯島 2/ 5 佐々木 1/ 1 堀 1/ 1	K 西田 嶋崎 K <0/4> 3/ 7 高橋 奥野 0/ 0 0/ 0 神田 三羽 2/ 7 7/ 9 落合 川野 3/ 3 2/ 2 桜井 大庭 2/ 4 7/12 前田 烏鷺 2/ 4 5/10 高田 平 1/ 6 4/ 4 2/ 4 杉山 八幡 8/16 0/1 3/ 5 北村 向井 0/ 3 0/ 0 表鶴 島 1/ 1 <1/1> K 安藤 福田 K K 大原 K 有江	北陸電力 33 (15 - 8) 1勝0分0敗	大阪ガス 19 (18 - 11) 0勝0分1敗
北陸電力も大阪ガスを攻守に圧倒した序盤は単調な攻めでミスが目立ったものの、中盤以降は堅守からの速攻でベースをつかんで15 - 8で前半終了、後半も速攻を主体にテンポよく試合を進め、33 - 19と危なげなく勝利を握った	2/2 35/47 11(FPP)9 審判(多田・中館) 観客 32人	4/4 29/49 3(FPP)17 審判(高田・田村) 観客 120人	...日本リーグのホットな情報をどうぞ...	

ナマ情報をインターネットで画像とともに.....

日本ハンドボールリーグの公式ホームページをご覧ください。

アドレス <http://www.jhl.handball.jp/>

i モード版 <http://www.jhl.handball.jp/i/>

見どころをあなたのものとに郵送いたします.....

日本ハンドボールリーグ公式情報・週間「JHL ニュース」

年間20回発行予定/3000円(郵送料込)

公式ホームページよりダウンロードしてご利用いただくことも可能です

日本ハンドボールリーグ委員会 (TEL03-3481-2494・FAX03-3481-2367)

男女1部個人賞レース 第1週終了

《男子》

得点王

1 譚 崇 聖	(ホンダ熊本)	18 点	(2試合)	1 田中 美音子	(ソ ニ 一)	10 点	(1試合)
2 東 慶 一	(湧永製薬)	12 点	(2試合)	1 劉 晋 淑	(オ ム ロン)	10 点	(1試合)
3 大 田 修 一	(大同特殊鋼)	10 点	(2試合)	3 菅 谷 美 奈	(H C 名古屋)	9 点	(1試合)
3 若 松 龍 介	(ホンダ熊本)	10 点	(2試合)	3 富 田 有 美	(オ ム ロン)	9 点	(1試合)
3 白 元 喆	(大同特殊鋼)	10 点	(2試合)	5 金 鎮 順	(メイブルレッズ)	7 点	(1試合)
3 金 性 憲	(大同特殊鋼)	10 点	(2試合)	6 杉 本 納 美	(メイブルレッズ)	6 点	(1試合)
7 香 川 将 之	(トヨタ車体)	9 点	(2試合)	6 佐 藤 由 紀 恵	(H C 名古屋)	6 点	(1試合)
7 柳 田 亮 介	(ホンダ熊本)	9 点	(2試合)	8 郭 惠 靜	(ソ ニ 一)	5 点	(1試合)
7 野 村 広 明	(トヨタ車体)	9 点	(2試合)	9 大 前 典 子	(メイブルレッズ)	4 点	(1試合)
10 羽 賀 太 一	(ホンダ)	8 点	(2試合)	9 加 藤 恵 理	(H C 名古屋)	4 点	(1試合)
10 吳 相 民	(アラコ九州)	8 点	(1試合)	9 佐 久 川 ひとみ	(オ ム ロン)	4 点	(1試合)
10 小 沢 勝 利	(湧永製薬)	8 点	(2試合)	9 石 山 亞 希 子	(メイブルレッズ)	4 点	(1試合)
10 福 田 大 樹	(ホンダ)	8 点	(2試合)	9 坪 井 美 帆	(メイブルレッズ)	4 点	(1試合)
10 小 倉 学	(ホンダ)	8 点	(2試合)	9 山 田 早 織	(ソ ニ 一)	4 点	(1試合)
15 広 政 宜 孝	(ホンダ)	7 点	(2試合)	15 土 屋 友 美	(メイブルレッズ)	3 点	(1試合)
15 松 本 博 文	(ホンダ熊本)	7 点	(2試合)	15 吳 成 玉	(メイブルレッズ)	3 点	(1試合)
15 渡 邊 輝 昭	(大同特殊鋼)	7 点	(2試合)	15 水 野 由 加 里	(H C 名古屋)	3 点	(1試合)
15 下 川 真 良	(湧永製薬)	7 点	(2試合)	15 水 野 恵 子	(オ ム ロン)	3 点	(1試合)
15 辻 昇 一	(トヨタ車体)	7 点	(2試合)	15 中 村 鮎 美	(H C 名古屋)	3 点	(1試合)

フィールド得点賞

1 譚 崇 聖	(ホンダ熊本)	18 点	(2試合)	1 田中 美音子	(ソ ニ 一)	10 点	(1試合)
2 白 元 喆	(大同特殊鋼)	10 点	(2試合)	1 劉 晋 淑	(オ ム ロン)	10 点	(1試合)
2 金 性 憲	(大同特殊鋼)	10 点	(2試合)	3 金 鎮 順	(メイブルレッズ)	7 点	(1試合)
4 香 川 将 之	(トヨタ車体)	9 点	(2試合)	3 菅 谷 美 奈	(H C 名古屋)	7 点	(1試合)
4 柳 田 亮 介	(ホンダ熊本)	9 点	(2試合)	5 杉 本 納 美	(メイブルレッズ)	6 点	(1試合)
4 東 慶 一	(湧永製薬)	9 点	(2試合)	5 富 田 有 美	(オ ム ロン)	6 点	(1試合)
4 野 村 広 明	(トヨタ車体)	9 点	(2試合)	7 大 前 典 子	(メイブルレッズ)	4 点	(1試合)
8 羽 賀 太 一	(ホンダ)	8 点	(2試合)	7 加 藤 恵 理	(H C 名古屋)	4 点	(1試合)
8 大 田 修 一	(大同特殊鋼)	8 点	(2試合)	7 佐 久 川 ひとみ	(オ ム ロン)	4 点	(1試合)
8 福 田 大 樹	(湧永製薬)	8 点	(2試合)	7 石 山 亞 希 子	(メイブルレッズ)	4 点	(1試合)
8 小 倉 学	(ホンダ)	8 点	(2試合)	7 佐 藤 由 紀 恵	(H C 名古屋)	4 点	(1試合)
				7 郭 惠 靜	(ソ ニ 一)	4 点	(1試合)
				7 山 田 早 織	(ソ ニ 一)	4 点	(1試合)

シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 羽 賀 太 一	(ホンダ)	8点/ 11射 0.727	1 大 前 典 子	(メイブルレッズ)	4点/ 4射 1.000
2 大 田 修 一	(大同特殊鋼)	8点/ 12射 0.667	2 加 藤 恵 理	(H C 名古屋)	4点/ 5射 0.800
3 譚 崇 聖	(ホンダ熊本)	18点/ 30射 0.600	2 佐 久 川 ひとみ	(オ ム ロン)	4点/ 5射 0.800
4 福 田 大 樹	(湧永製薬)	8点/ 14射 0.571	2 石 山 亞 希 子	(メイブルレッズ)	4点/ 5射 0.800
5 香 川 将 之	(トヨタ車体)	9点/ 16射 0.563	5 田 中 美 音 子	(ソ ニ 一)	10点/ 13射 0.769
			5 劉 晋 淑	(オ ム ロン)	10点/ 13射 0.769

7mスロー得点賞

1 小 沢 勝 利	(湧永製薬)	4 点	(2試合)	1 坪 井 美 帆	(メイブルレッズ)	4 点	(1試合)
2 吳 相 民	(アラコ九州)	3 点	(1試合)	2 富 田 有 美	(オ ム ロン)	3 点	(1試合)
2 広 政 宜 孝	(ホンダ)	3 点	(2試合)	3 佐 藤 由 紀 恵	(H C 名古屋)	2 点	(1試合)
2 東 慶 一	(湧永製薬)	3 点	(2試合)	3 菅 谷 美 奈	(H C 名古屋)	2 点	(1試合)
2 松 本 博 文	(ホンダ熊本)	3 点	(2試合)	5 郭 惠 靜	(ソ ニ 一)	1 点	(1試合)
2 若 松 龍 介	(ホンダ熊本)	3 点	(2試合)	5 山 田 千 尋	(ソ ニ 一)	1 点	(1試合)
				5 島 田 加 七 子	(H C 名古屋)	1 点	(1試合)
				5 吉 田 祥 子	(オ ム ロン)	1 点	(1試合)
				5 中 村 鮎 美	(H C 名古屋)	1 点	(1試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 濱 口 靖	(大崎電気)	1本/ 1射 1.000	1 川 畑 祐 貴	(H C 名古屋)	1本/ 2射 0.500
2 石 原 秀 久	(大崎電気)	1本/ 2射 0.500	2 飛 田 季 実 子	(ソ ニ 一)	1本/ 3射 0.333
2 松 野 雅 崇	(アラコ九州)	1本/ 2射 0.500	3 浅 井 友 可 里	(メイブルレッズ)	2本/ 8射 0.250
4 荻 田 圭	(大同特殊鋼)	2本/ 6射 0.333	3 吉 村 あ ゆ み	(H C 名古屋)	1本/ 4射 0.250
5 松 村 昌 幸	(湧永製薬)	1本/ 4射 0.250			

第29回日本ハンドボールリーグ成績表

第1週終了現在 9月19日

順位	1部男子	大崎電気	ホンダ	アラコ九州	ホンダ熊本	大同特殊鋼	湧永製薬	トヨタ車体	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気					30			1	1	0	0	2	30	20	10
2	ホンダ			27				26	2	1	0	1	2	53	48	5
3	アラコ九州		29						1	1	0	0	2	29	27	2
4	ホンダ熊本					23	30		2	1	0	1	2	53	55	-2
5	大同特殊鋼	20			27				2	1	0	1	2	47	53	-6
6	湧永製薬				28			23	2	0	1	1	1	51	53	-2
7	トヨタ車体		19				23		2	0	1	1	1	42	49	-7

順位	1部女子	オムロン	メイフルレッスン	北国銀行	HC名古屋	ソニー	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン					30	1	1	0	0	2	30	22	8
2	広島メイフルレッスン				35		1	1	0	0	2	35	29	6
3	北国銀行						0	0	0	0	0	0	0	0
4	HC名古屋		29				1	0	0	1	0	29	35	-6
5	ソニーセミコンダクタ九州	22					1	0	0	1	0	22	30	-8

順位	2部男子	HC東京	北陸電力	トヨタ自動車	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	HC東京					37	1	1	0	0	2	37	13	24
2	北陸電力				33		1	1	0	0	2	33	19	14
3	トヨタ自動車						0	0	0	0	0	0	0	0
4	大阪ガス		19				1	0	0	1	0	19	33	-14
5	豊田合成	13					1	0	0	1	0	13	37	-24

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。